



梅田中だより

<第15号> 3月②

1年間 ありがとうございます！



〔2年校外学習〕



〔3年部活動写真〕



〔1年校外学習〕

3月24日(金)に令和4年度梅田中学校修了式が行われ、令和4年度も無事終了いたしました。3月13日(月)に行われた3年生20名の卒業に続き、2年生25名、1年生12名が、それぞれの学年の教育課程を修了いたしました。生徒会の活動を見ていますと、卒業した3年生の取組がしっかりと引き継がれています。4月からは学年が一つ上がり、新入生を迎えますが、生徒一人一人が、梅田中生としての自覚を持って、さらに梅田中学校を発展させてほしいと思います。

本年度は保護者、地域の方々のご協力とご理解を得て、形やコロナ対策のための工夫をしながら、学校行事にほぼ計画通りに取り組むことができました。特に3年生の修学旅行、2年生の校外学習、1年生の榛名高原学校・足利めぐりを実施できたことは、とてもよかったです。

4月からはマスク着用も緩和され、一步一步、平常の活動へと戻っていきます。保護者及び地域の方々のお力をお借りすることが、本年度以上に多くなると思いますが、どうぞよろしく願いいたします。

本当に1年間、ありがとうございました。

第76回 卒業式

3月13日(月)、第76回梅田中学校卒業式が挙行されました。これまでの3年間は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため縮小した形で開催し、在校生は参加できませんでしたが、本年度は全校生徒が参加する形で卒業式を行うことができました。自治連合会会長 様、PTA会長 様からも、直接ご祝辞をいただきました。卒業生はもちろんですが、在校生にとっても、厳粛な雰囲気の中で行われた卒業式は、とても大切な学びの場であることを、改めて確認いたしました。

式辞では、ポストコロナといわれている「ウェルビーイングな世界(みんなが幸せな状態にある社会)」とは、卒業生の一人一人が、梅田中で、学び、実践をしてきたことであり、社会でどう生かしてくれるかが楽しみであること、自分の目標に向かって、あきらめることなく情熱を持って取り組んでほしいということ(「情熱にまさる能力なし」)を伝えました。

思春期講座(2年生)



〔大学生による寸芸〕

3月8日(水)に「考えよう性のこと～自分と相手を大切に」と題し、ピア活動(ピアは仲間の意味)をしている高崎健康福祉大、県民健康科学大学、桐生大学の方々総勢13名の学生に来ていただき、2年生に対してピアサポート活動を実施していただきました。前半は大学生による寸劇で「何で人を好きになるのか」と題し、ソクラテスとプラトンの話をしてくれました。また、後半は小人数のグループに分かれ、大学生と交流会を行いました。その中で、「思春期に悩むのは当たり前のこと」「性について話すときには、相手の気持ちや場所を考えること」など、たくさんのお話を学ぶことができました。大学生との交流会では、2年生からも積極的に発言をし、自分たちの話をたくさん聞いてもらえたようで、どのグループも盛り上がっていました。



〔大学生との交流会〕

頑張れ 梅田中学校!

《表彰関係》

桐生市人権教育推進運動

標語の部 最優秀賞	1年	くん
作文の部 最優秀賞	1年	くん
	1年	さん
	3年	さん
優秀賞	2年	さん
	3年	さん

「社会を明るくする運動」作文コンテスト

作文の部 優秀賞	2年	くん
桐生市スポーツ勲功賞	卓球部男子	
2年	くん・	くん・
	くん・	くん・
	くん	
1年	くん・	くん・
	くん・	くん

群馬県中学校春季選抜卓球大会

男子団体 第3位

第41回全国学生人権作文コンテスト

法務省人権擁護局より
 全国人権擁護委員連合会より
 梅田中学校への感謝状

関東選抜大会 ベスト16!



3月18日(土)19日(日)と、関東中学校選抜卓球大会が栃木県宇都宮市で開催され、梅田中学校卓球部も出場いたしました。関東地区と山梨県の各都県から選抜された男女各48校が出場する大会です。

梅田中は、予選リーグで埼玉県東松山北中学校、茨城県つくば学園の森義務教育学校、栃木県宮の原中学校を次々に破り、予選リーグ1位で通過しました。

19日の決勝トーナメントでは、神奈川県鶴間中学校に2-3で惜しくも敗れてしまいましたが、強豪の集まる大会の中で、ひるむことなく力を十分に発揮してくれました。25日から、宮城県で行われる全国中学校選抜卓球大会にも出場いたしますので、さらなる活躍を期待します。

全国大会出場に向けて、梅田地区のたくさんの方々から激励の言葉をいただき、ありがとうございます。

【 春学習に取り組もう! 】

3月27日(月)～30日(木)までの4日間、春学習が実施されます。部活動前の8時30分から9時15分までの45分間ですが、規則正しい生活習慣と自分で学習する習慣を身に付けるためにも、ぜひ参加してほしいと思います。そして、ご家庭でもこの春休み中は、自宅で机に向かう(家庭学習に取り組む)よう、お子さんに働きかけをお願いいたします。家庭で過ごす時間の中で、短時間でよいですから、自分で机に向かう習慣を持つことがとても大切です。